

神和台

平成6年12・26

第51号

帝釈峽鍾乳穴りんご狩り

『秋の日帰りバス旅行記』

牧野 明

十一月十三日(月)少し肌寒く引締った朝、天候にも恵まれて参加者も今迄最高の六十八名、チャーターバス二台で一路西へ西へと快的走行、中国自動車道の車窓より見える山々の紅葉に幾度もぐとれる……広島県東城インターを降りて第一目的地の帝釈峽ここは車窓より見えていた紅葉とは又ちがいはるかに大きなスケールで秋の美しさのすべてを人口的に集めた様な紅く染められた木々の色をつけた山々一寸水の少ない湖水の上を遊覧船ボートが動き廻り、観光客のみんなが残り少ない秋を満喫しており、私も今日ここへ来て良かったの一言しかし欲を言えばこのうまい空気と美しさの中でもっとゆっくりの帝釈峽で散策したい気持でしたが時間は許してくれません。次の目的地は天下の名勝備中鍾乳穴、静かな大自然の中で幻想と神秘の世界、約二〇M程の大きな岩の裂け目がその入口で洞内には膨大な年月を掛け石灰岩で出来た白亜の殿堂、五重の塔、マリア像、洞内富士……ライトに浮き上る不思議な世界に迷い込んだあつと言つ間

の時間でした。

本日最後で最大の楽しみにしていたリング狩、約二千本のリング園十年の歳月を掛け育て上げられた木々には少し小型の玉が香り良く鈴成りの中もぎたてのおいしさを味見して蜜入りだ……お土産袋も重く成った。

少し陽も斜きリング園をあとに北房インターより一路東へと帰路につきこれで今日のスケジュールもすべて無事クリアー出来楽しい秋の一日を参加者全員が味わえられた事と思います。

来年も多くの方々に参加される様な楽しい計画を待っています。会長さん、実行委員の方々有りがとう御座ります。



『バス旅行に参加して』

この度、はじめてバス旅行に参加させて頂きました。バスの中は、さすが顔見知りが多いせいでしよう、終始和やかに、アットホーム的な雰囲気でした。車窓からは、今は見ごろとばかりの山々の紅葉、そして静かな山里、しばし子供の頃に戻った様な、心優しい気持ちになり思わず、山を彩る、楓やつたは、山の麓の裾模様と口ずさんでしまいました。また、たく歌のとおり紅葉でした。神竜湖の周りも枯葉の上を小走りに散策、欲を言えばもう少し時間をかけて、ゆっくりと秋を味わいた

かったところでした。鍾乳穴では、歴史の激しい変化にも動じず、長い年月をかけて、つくりあげてきた自然の芸術の素晴らしさに感動させられました。又、千二百年の昔からすでに世に知られていたと云う事にも驚き、ふと、この洞穴は、物云わずして、色々な時代の人達をどの様に見つめて来たのかしら」と聞いてみたい思いにかられました。その後リング園へ、岡山でリング狩りって？ 青森か長野産しか頭はない私は、果して味はどうかしら？と期待せず一口、かじった味、美味しかったです。お蔭様で昔ながらのふるりの秋を満喫出来た楽しい一日でした。役員の皆様には何かとお世話になりました。まして本当にありがとうございました。

一丁目 長谷川



神和台に

こんな面白い人が

『重量挙げ』アジア大会銅メダル秋の国体で優勝(二冠達成) 神和台二丁目 納富俊行さん

神和台二丁目の納富俊行さん(舞子高校教員)は、母校の舞子高校在学中から重量挙げの選手として、全国選抜、インターハイ、北海道国体等で優勝されるなど素晴らしい成績を挙げて来られました。

広島アジア大会では、並みいるアジアの強豪選手を相手に銅メダルの栄冠に輝いたほか、去る一〇月名古屋で開催された第四九回国民体育大会(わかしやち国体)では、成年男子(五四キロ級)の部トータル(スナッチ・ジャーク)大会新記録で、優勝する偉業を達成しました。

納富さんは十一月中旬にトルコで開催された世界選手権大会にも日本代表として参加されています。強化合宿、遠征等スケジュール一杯で、納富さんに直接お話しを伺うことができなかったことが残念でした。

これからもますます活躍されることを期待しています。(海江田)



俳句と短歌

俳句

紅の森を巡りて明けの鐘
 主なき くもの果光る 時雨かな
 柏手の とけこむ朝や 冬木立
 「みちのくに旅して」
 俳聖の句碑に紅葉や中尊寺
 かもめ舞う秋の松島声もなく
 塩崎 岩雄

短歌

少女期の時間給水思い出す
 日毎カメ洗う母の姿も
 どこまでもえ統けるかこの気熱
 天に祈りて雨を待つのみ
 天焦す紅き炎と大爆音
 花火大会終りを告げしか
 (近つ飛鳥博物館見学して)
 大修羅に太古をしのび感嘆す
 いにしえ人の頭牙えしも
 小林 信子

寂光院にて
 草深き庵に籠りて一門の
 菩提串う門院あわれ
 閑空にて
 ジェット機の
 吸い込まれゆく秋空に
 大空に向いて飛び立つ銀翼の
 はるけき旅のことなきを折る

一瞬の閃光夕立秋を呼び
 藪野 信枝

川柳

母逝きて
 早や六十年もすぎ去りぬ臉に
 残るかすかな想い出
 秋景色妻に見せむと車椅子
 ゆっくり押しして坂道のぼる
 車椅子ゆっくり押しつつ童謡
 妻と唄いて坂道のぼる
 野呂 次夫

断ち切って

しばらく雲に乗ってみる
 どの道も花道と見る一人舞い
 さよならが明るく言えて悲しいね
 死期迫る猫の潤んだ目が語る
 (第17回神戸川柳大会入賞)
 万策は盡きても種は蒔いて置く
 (相生市文化祭第2回川柳大会入賞)
 差はつけぬ母の乳房よつるし柿
 泉 佳恵



運動公園駅より、帰宅中の神和
 台の学生さんがグリーンアリーナ
 付近で、「数人の高校生らしいゲ
 ループに脅された」と言う報告が
 ありました。運動公園駅をご利用
 の方は十分ご注意ください。

〔栄谷〕

マインド in KOBE 94 福祉バザール 御協力のお礼

心のふれあいの祭り、マインド
 in KOBE 94が十一月三日メ
 リケンパークにおいて、盛大に開
 かれた。神和台の皆様からは、
 多大な御協力をいただき垂西むつ
 み会を代表しまして心より厚く御
 礼申し上げます。

これも平素より精神障害者の社
 会参加等の諸問題に付きまして格
 別のご理解を賜った為と感謝致し
 ております。ありがとうございます
 ました。収益金は垂水区垂西むつみ
 会、西区なでしこの里共同作業所
 の運営資金の一部に大切に使用せ
 ていただき、一人でも多く社会復
 帰できるようがんばりたいと思っ
 ております。神和台の皆様のお心
 指し心より感謝申し上げます。今
 後共よろしくお願い申し上げます。
 垂西むつみ会家族会会長

全 会員 近藤美恵子
 (神和台三丁目七ノ十三)

役員会報告

第七回役員会

- 十月八日(出)PM八時
- 一、秋の旅行について打ち合わせ
- 二、自治会費改訂について
 神和台自治会員の共有物である
 集会所が築後十数年になる、今
 修繕の必要はないが将来再建を
 考えて今より積立金が必要では
 ないか、その為の自治会費の改
 訂を考えていきたい。
- 三、環境部より
 十月二十三日秋の清掃、環境の
 為ゴミ袋を三種類とする。
 外周道路清掃時危険防止の為
 レッドコーン十個を購入
- 四、その他
 10月16日(日) 集会所裏の不要物
 を役員で除去する。

第八回役員会

- 十一月五日(出)PM八時
- 一、秋の旅行について
 今回申し込み多数の為バス二台
 を用意する。
- 二、自治会費改訂について
 いろいろと意見を交わすが、じっ
 くりと検討していきたいもので
 す。
- 三、各専門部の報告
 総務 救援、衣料活動のお知らせ
 せのプリントの配布のお手伝い。
 台風二十六号で壊れた案内標示
 板の制作、取り付けて三十二万
 円の見積。
 環境 秋の清掃約四〇〇名が参
 加のうえ終了。
- 第九回役員会
 十二月三日(出)PM八時

転入

- 一、荒田池でバードウォッチング
 今、荒田池の回りでは丁度紅葉
 の時、春には新緑が美しく小鳥
 のさえずりと共に姿を目にする
 事が出来る、今あるフェンスの
 位置を替えるなど少し手を加え
 てこの自然を満喫出来るよう市
 の方へ申し入れをして欲しい旨
 の依頼を受ける。
- 二、秋の旅行 会計報告
 今年は参加者が六十八名と思
 いがけなく多くの人数でバス2台
 となる、約12万円の自治会負担
 金となる。
- 三、自治会費改訂について
 7回役員会より検討中であるが
 金額、納入方法等に関し意見を
 交わす。

転出

- ◎平成六年八月
 富安 英孝様
- ◎平成六年十月八日
 (小東山一―一九〇二―七三)
- ◎平成六年十月八日
 松尾 豊様(三―一五―二)
- ◎平成六年十月三日
 崔 在伍様(二―一三―九)
- ◎平成六年九月二二日
 佐々木 嘉彦様(三―一―一)

編集後記

来年もよろしくお願ひ致します。
 よいお年をお迎え下さい。
 次号の締切りは二月二十八日(火)
 です。各広報部員まで 矢野